

第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略の骨子案

基本目標1 地域製品の付加価値の向上と多様な就業機会の拡大を進めます

- (1)生産性の向上と地域ブランド力の強化
- (2)多様な就業機会の拡充

基本目標2 まちへの愛着を高め、定住人口・関係人口を増やします

- (1)転入人口・関係人口の拡大
- (2)地域資源を活用した地域魅力アップと観光交流の推進

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、玉城町で子育てする人を増やします

- (1)結婚・出産支援の充実
- (2)地域で育てる子育て支援の充実

基本目標4 安心して元気に暮らせるまちをつくります

- (1)高齢者が活躍できるまちづくり
- (2)安心して暮らせる環境づくり



総合戦略の推進に向けて

- (1)幅広い連携の推進
- (2)新しい時代の動きの活用

基本目標 1：地域製品の付加価値の向上と多様な就業機会の拡大を進めます

■基本方針

多様な農畜産物の特色をいかして、新しい技術の導入による生産性の向上を図るとともに、6次産業化、地域製品の販売体制の強化、PRの展開等によりブランド化の強化と販路拡大を図ります。

また、産業の持続発展のために必要な人材の確保を図るとともに、起業支援を通じて新たなビジネスの創出と多様な働き場を確保します。

■数値目標

指標名	第1期総合戦略の実績	目標（2025年）
就業率（就業者／15歳以上人口）	59.8%(2015年)	65%

■施策内容

(1)生産性の向上と地域ブランド力の強化

①地域製品の生産性の向上と販路拡大【継続】

重要業績評価指標（KPI）	第1期総合戦略の実績	目標（2025年）
6次産業化の事例数	延べ1件（2019年）	延べ3件

(考え方)

地域製品の付加価値を向上させるため、6次産業化を推進し稼げる農業を創出します。

(具体的な取組み)

- ・高収益作物の普及・推進
- ・6次産業化の促進

②新規就農支援【継続】

重要業績評価指標（KPI）	第1期総合戦略の実績	目標（2025年）
新規就農者	延べ4人（2019年）	延べ8人

(考え方)

玉城町の農業が抱える課題を解決するため、新規就農者への支援を行います。

(具体的な取組み)

- ・県普及センター、JA 営農指導員と連携した就農者支援
- ・人・農地プラン、農地中間管理事業を活用した農地マッチング
- ・農業次世代人材投資資金交付の申請・受給支援

(2)多様な就業機会の拡充

①起業支援の推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	第1期総合戦略の実績	目標 (2025年)
起業支援セミナー等からの新規起業家数	延べ4人 (2019年)	延べ10人

(考え方)

新たなビジネスの創出や、多様な働き方を拡大するため、新規起業家への支援を行います。

(具体的な取り組み)

- ・ 創業支援・事業継承セミナーの開催
- ・ 国・県・金融機関の起業支援策の活用

②多様な働き場の確保【新規】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標 (2025年)
町の行う支援を利用した新規就業者	0人 (2019年)	延べ60人

(考え方)

多様な働き場を確保し、雇用の拡大とともに新規就業者の創出を行います。

(具体的な取り組み)

- ・ 女性、高齢者、障がい者の就業支援 (就業機会の創造、職業紹介、就業セミナーの開催)

基本目標 2 : まちへの愛着を高め、定住人口・関係人口を増やします

■基本方針

町内外の若者が玉城町の歴史・文化を体験・学習する機会を充実し、玉城町に対する愛着を育むことにより、U・Iターンの促進、関係人口の拡大をします。

また、地域の歴史文化をいかしたまちづくりを進め、その魅力を広くPRすることにより、観光交流人口の拡大を図ります。

■数値目標

指標名	現状値および第1期総合戦略の実績	目標 (2025年)
①社会増減数 (転入者数 - 転出者数)	-64人 (2018年)	0人
②玉城町に住みたいと思っている割合	64.0% (2019年)	70%
③町の施策を利用した移住者	0人 (2019年)	24人

■施策内容

(1) 転入人口・関係人口の拡大

① U・Iターンの促進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標 (2025年)
玉城町が好きだと答えた割合 (中学生)	調査中 (2019年)	〇%

(考え方)

将来的なUターンを促進するため、まちの子どもたちの郷土愛を醸成します。

(具体的な取り組み)

- ・地元学の普及 (地元の歴史・文化に触れる機会づくり)
- ・小中学校での郷土学習の推進
- ・移住定住アドバイザーによる相談体制の充実
- ・地域おこし協力隊、集落支援員の活用
- ・空き家の利活用の推進

② 関係人口の拡大【新規】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標 (2025年)
ふるさと応援寄付金額	95,000千円 (2018年)	10,000千円

(考え方)

関係人口・交流人口の拡大を図るため、地域の魅力や資源を広くPRします。

(具体的な取り組み)

- ・インターンシップ玉城町体験プログラムの実施

- ・ふるさと納税、クラウドファンディングの活用
- ・文化財の活用への参画プログラムの実施

(2)地域資源を活用した地域魅力アップと観光交流の推進

①歴史的まちづくりの推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標 (2025年)
指定・登録文化財の件数	19件 (2019年)	21件

(考え方)

町の歴史文化資源の有効活用を行うため、文化財を保存・整備・利活用します。

(具体的な取り組み)

- ・文化財の指定・登録の推進
- ・田丸城跡の整備 (石垣修復、田丸城跡の維持・保全)
- ・文化財を活用したまちづくりの推進

②歴史文化資源を活かした観光交流の推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標 (2025年)
観光ガイド (案内人・語り部) の人数	13人 (2019年)	30人

(考え方)

観光交流人口の創出を行うため、歴史文化資源を利活用します。

(具体的な取り組み)

- ・観光案内の充実 (観光PR活動の展開)
- ・語り部の養成と語り部による案内
- ・シティプロモーションの展開 (多様な媒体による情報発信)

基本目標3：結婚・出産・子育ての希望をかなえ、玉城町で子育てする人を増やします

■基本方針

出会いの場づくりや不妊治療の支援等により、結婚や出産の希望をかなえやすい環境をつくり、出生数が増えることをめざします。

また、子育て世帯の経済的負担の軽減、きめ細かい相談支援、母子の健康づくり、保育サービス、幼児教育等の充実により、子育てしたくなる環境をつくり、玉城町で子育てする人を増やします。

■数値目標

指標名	現状値	目標（2025年）
①年少人口（0歳～14歳） （基準日※毎年4月1日）	2,227人（2019年）	2,094人

■施策内容

(1)結婚・出産支援の充実

①出産希望者の支援【継続】

重要業績評価指標（KPI）	第1期総合戦略の実績	目標（2025年）
不妊・不育症治療費助成事業の利用者数 （年間）	12人（2018年）	15人

（考え方）

結婚・出産の希望をかなえるため、結婚・出産がしやすい環境を整備します。

（具体的な取り組み）

- ・若い人が集まる場づくりの支援
- ・不妊治療費助成、不育症治療費助成の実施

(2)地域で育てる子育て支援の充実

①母子保健・子育て支援の充実【継続】

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標（2025年）
7か月児相談の参加率	100%（2019年）	維持
1歳6か月児健診の受診率	98.6%（2019年）	維持
3歳児健診の受診率	98.6%（2019年）	維持

（考え方）

子育てしやすい環境を整備するため、途切れのない支援を行います。

（具体的な取り組み）

- ・玉城町版ネウボラの推進（マイ保健師制）
- ・妊産婦・乳幼児の健康診査・保健指導の充実

②保育サービスの充実【継続】

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標（2025年）
待機児童数（基準日※毎年4月1日）	0人（2019年）	0人

（考え方）

働く女性を応援し、子育てしやすい環境を整備するため、保育所・児童館・放課後児童クラブを充実させます。

（具体的な取り組み）

- ・保育所、児童館、放課後児童クラブ待機児童ゼロの実現
- ・病児・病後児保育、一時保育の継続実施

基本目標 4：安心して元気に暮らせるまちをつくりま

■基本方針

元気づくりシステムを中心とした介護予防事業を推進し、高齢者の健康づくりと居場所づくりを進め、元気で自立した生活できる高齢者を増やします。

また、地域との連携による防犯活動、防災活動を推進し、安心して暮らせるまちをつくり、定住魅力を高めます。

■数値目標

指標名	第1期総合戦略の実績	目標（2025年）
①要介護認定者の出現率	16.8%（2018年）	維持
②自主防災組織数	8組織（2018年）	15組織

■施策内容

(1)高齢者が活躍できるまちづくり

①健康寿命の延伸【継続】

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標（2025年）
①健康寿命（男性）	〇歳（2019年）	〇歳
②健康寿命（女性）	〇歳（2019年）	〇歳

（考え方）

高齢者が活躍できるまちづくりを目指すため、健康寿命の延伸を推進します。

（具体的な取り組み）

- ・元気づくりシステム（集会所コース、元気リーダーコース）の推進
- ・悠ゆう塾（運動プログラム）の開催

②高齢者の社会参加【継続】

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標（2025年）
65歳以上のボランティア登録者数	調査中（2018年）	〇人

（考え方）

高齢者が活躍できるまちづくりを目指すため、社会参加できる場づくりを推進します。

（具体的な取り組み）

- ・高齢者による居場所づくり（「協（かなう）」「ロン」の運営）の推進

(2)安心して暮らせる環境づくり

①地域との連携による防犯活動の推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	第1期総合戦略の実績	目標 (2025年)
交通事故件数 (年間)	429件 (2018年)	400件

(考え方)

安心して暮らせるまちづくりを目指すため、地域と連携した防犯活動を推進します。

(具体的な取り組み)

- ・交通安全運動の実施
- ・巡回パトロールの実施

②地域防災活動の推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	第1期総合戦略の実績	目標 (2025年)
自治区防災研修等開催回数 (年間) (消火訓練等含む)	35回 (2019年)	40回

(考え方)

安心して暮らせるまちづくりを目指すため、地域と連携した防災対策を推進します。

(具体的な取り組み)

- ・自主防災組織の拡大と活動推進
- ・中小河川タイムラインの作成
- ・防災・避難所訓練の実施

総合戦略の推進に向けて

基本目標（1～4）の実現に向けて、関連施策・事業を推進するにあたり、玉城町単独で取り組むのではなく、町内外の企業の人材・資金や国・県の施策・事業の活用、新技術の積極的な導入などにより、円滑で効果的な事業推進を図ります。

また、SDGsのターゲットに関係する事業については、SDGsの視点から地域ぐるみの取組を推進します。

(1)幅広い連携の推進

①公民連携の推進

- ・企業版ふるさと納税の活用
- ・地域おこし企業人の活用
- ・企業との連携協定の締結、企業提案の受け入れ

②広域連携の推進

- ・県の施策・事業の活用
- ・広域連携事業の推進

(2)新しい時代の動きの活用

①新技術の活用

- ・ICT・IoT・ロボット等の新技術の活用

②SDGsの実現

- ・ターゲットの実現につながる取組の推進